

除 草 剤 2 0 年
受 賞 者 の 横 顔



西 貞 夫 氏
生れ；大11. 新潟県
北蒲原郡
住所；平塚市中原下宿
1,519 園試官舎
現職；農林省園芸試験場

そ菜部・そ菜育種才1研究室長
経歴；昭18. 東大農卒。農博。昭20.～24. 東大副手，特別大学院学生。昭25. 農林省立川農業改良実験所長。昭26. 農技研園芸部・そ菜育種才1研究室長。昭36. 園芸試験場の独立により現職となり，現在に至る。この間そ菜育種の基礎的研究に従事し，アブラナ類を主とする種属間交雑の研究（園芸学会賞受賞），そ菜量的遺伝の研究などに，今回同じく受賞された栗山技官とともに業績をあげた。なお，そ菜除草剤試験の推進・取りまとめに当初から従事するとともに，現在も，組織（器官）培養の研究に従事している。

家庭は，学生結婚の夫妻の間に3男。

趣味は，運動と読書。運動は陸上ホッケーで日本代表の経験あり，戦時中はゼロ戦の操縦士不時着2回を経験する由。



広 瀬 和 栄 氏
生れ；昭7. 東京都目黒区
住所；静岡県清水市興津中
町園試興津支場官舎
現職；農林省園芸試験場興
津支場果樹才2研究室長

経歴；昭29. 千葉大園卒。園芸試験場興津支場技官，以後同場に勤務，昭43. 現職につく。その間，前任室長の大畑果樹部長とともにミカン園の除草剤について，ミカン園独自の除草剤を選抜，普及を行ない，草生栽培における除草剤のあり方について，草の生態から研究を行ない，ミカン園における使用体系を確立した。現在，ミカンの植物調節剤について研究中。

家庭は夫妻と，犬2匹（1頭はセントバーナード890Kg）猫1匹。

趣味は写真，花，旅など，多趣味，無芸である。



野 田 健 児 氏
生れ；大9. 福岡県田川市
住所；福岡県久留米市西町
238
現職；農林省九州農業試験
場作物才1部 作物才5

（雑草防除）研究室長

経歴；昭18. 北大農卒。農博。東北大学助手（農学研究所），昭26. 九州農試麦才1研究室長，作物才5研究室長として現在に至る。その間，馬鈴薯・麦・てん菜等の生長生態生理の作物的研究，昭35. より雑草防除に関する研究に専一し，冬作麦圃雑草，とくにヤエムグラの生態・防除に関する研究，水稻作低毒性除草剤の作用性・適用性の研究，除草剤の温度反応の研究，雑草の発生生態・競争問題等の研究を行なってきた。今後は，多年生雑草の生態，防除，除草剤選択性の研究を計画している。暖地雑草のなかには熱帯原産のものがかなり多く，東南アジアの雑草防除に対しても関心深い。植調協会の水田作関係の専門調査委員。佐賀大非常勤講師で雑草防除を講ず。

家族は，夫妻1男1女，両親は別居。

趣味は，写真，旅行。



西 尾 隆 雄 氏
生れ；昭2. 大阪市港区
住所；鳥取県八頭郡
郡家町山上285
現職；鳥取県農業試験場
作物科長

経歴；昭22. 鳥取農専卒。昭22. 鳥取県農試技師，昭34. 現職につく。その間，県下の農作業条件に対応すべく，PCP水溶剤の田植後処理，水田裏作麦へ除草剤の無覆土処理を始めとして，新除草剤実用化試験に従事。毎年度同県で刊行の「除草剤使用基準」作成に参画して除草剤使用技術の普及に貢献。現在は水稻乾田直播栽培の県平坦部での拡大定着に意欲を持ち，除草剤による解実な雑草防除の確立を期している。

家庭は，夫妻のほか1男2女の標準家族。

趣味は，下手の横好きで，軟式庭球，気持だけの絵画。